キャラクター名: アルフォート伯爵

プレイヤー名:

シンドローム	オルクス モルフェウス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	俳優
オプショナル		年齢	？？？	性別	男
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	39 %
出自	名家の生まれ	経験	大成功	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	0			2
感覚	3	0	0			3
精神	1	0	0			1
社会	3	0	0			3

HP	25
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：運転：馬 +9	9		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
秘密兵器	P	N		
カロリーヌ	P 信頼	N		
アルフォート	P 純愛	N		
霧谷	P 好奇心	N		
ろたてぃおん	P	N		
まやちゃん	P	N		
たに	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
リフレ：モルフェ	2	2	リア					
効果：	リアクション判定：C値-LV							
ナイトライダー	5	2	ﾒｼﾞ/ﾘｱ	-	-	運転：	-	
効果：	判定ダイス+LV個							
エースドライバー	1	1	リア			運転：	-	
効果：	ドッジを行える							
コンセ：オルクス	2	2	メジャ					
効果：	メジャー判定：C値-LV							
縮地	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	移動の前に使用/シナリオLV回							
バックスタブ	5	-	常時	至近	自身	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果：	縮地→白攻+[Lv×5]							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：私　二人称他：貴殿、ムッシュ〇〇　口調：～である、～たまえ、～ではないか？等、時代がかった口調
性格：自信と夢と希望にあふれている。恐ろしくポジティブで、逆境に燃える節がある。
外見：蜂蜜のようなブロンドの長髪、きめ細やかな白い肌、程よく筋肉がついたバランスの良すぎる体躯。
服装：白い礼服(中世の貴族が着てそうなやつ)に青いマントがデフォルト。オーヴァード事件の時はこれに目元を隠す仮面を装備する。

・7つの世界を股にかけた大冒険家「レーヴェ・フォン・アルフォート」の末裔。多分次男。
・祖先であるレーヴェ・フォン・アルフォートは度重なる歴史的発見を称えられ爵位を得る。またその時与えられた名馬「カロリーヌ」も代々アルフォート家の愛馬として大切にされている。
・実家は兄上が何とかしてくれているので、普段は「アルフォート伯爵」という芸名で俳優活躍をしている。気品あふれる物腰とミケランジェロもかくやという美貌、本物の貴族であるというレーベル、そしてそのキャラクター性から人気を博しており、俳優業は大成功している。
・育ちが良く、常にアルフォート家の嫡子としてあるべき立ち振る舞いをする。教養はあるがさほど頭がキレる方ではない。が、気風のいい性格で人間関係は良好であり、才能と天性の勘と豪運で芸能界を渡っている。
レネゲイド関連の事件が起きれば「アルフォート伯爵」として、愛馬カロリーヌを駆り出動する。
・常に白い礼服と青いマントを羽織っている。オーヴァードとして活動する時はこれに仮面をつける。なぜか正体がバレない。

・日本に来て「アルフォート」という、己の一族の名前を冠したお菓子に出逢い、すぐのそのとりことなる。よくＳＮＳでアルフォートを大絶賛しており、発売元のブルポンからもＣＭ出演依頼が来るも、同社がラングドシャ菓子「ブランチュール」を製造していることを知りオファーを断った経緯がある。
・幼い頃、兄弟に「ラングドシャは猫の舌を切り取って作られている」と嘘を教えられ、成人するまでそれを信じていた。猫を愛するアルフォート伯爵はラングドシャを食べることができない。現在ではさすがにそれは嘘だと理解したものの、「本物の猫の舌で型を作っている」という嘘については疑念が晴れず、ラングドシャ菓子を大量生産しているブルポン社のことを信じ切れずにいる。だがアルフォートは美味しい。

■愛馬「カロリーヌ」